

資料集

1 第2期金沢区地域福祉保健計画(平成23年度～27年度)の振り返り

【理 念】 安心して暮らせる支えあいのまちづくり

- 【重点目標】
- I 必要な人に的確に支援が届く仕組みの定着
 - II 地域の自立的な福祉保健活動の広がり

推進目標	第2期金沢区地域福祉保健計画での主な取組
1 要援護者への支援 2 関係情報の発信・共有の推進 3 関係団体・機関との連携強化 4 活動の機会等の促進 5 人材の発掘・育成	<ul style="list-style-type: none"> ○サロン、会食、配食訪問活動などを通じて、多様な方法で見守りを実施しました。また各地区で災害時の安否確認に向けた取組が行われました。 ○広報誌やホームページを作成し情報発信に取り組みました。 ○関係者が集まって意見交換を行い、ネットワークの構築を図りました。 ○区役所・区社会福祉協議会・地域ケアプラザが一体となって「地域支援チーム」を編成し、各地区と向き合う(寄り添う)体制づくりを進めました。 ○地域で行われる健康増進につながる活動や、自主活動団体の支援を行いました。 ○ボランティア活動へのきっかけとなる講座を開催しました。 ○ボランティア活動グループどうしの交流会を開催し、学びや悩みの共有を行いました。

2 第2期計画と第3期計画のつながり

第3期金沢区地域福祉保健計画は、第2期計画の基本理念を継承し、取組の成果を踏まえ、推進目標を設定しています。なお、第2期計画の推進目標2、3については取組の要素として第3期計画の推進目標の中に反映させました。

【第2期計画 推進目標】

- 1 要援護者への支援
- 2 関係情報の発信・共有の推進
- 3 関係団体・機関との連携強化
- 4 活動の機会等の促進
- 5 人材の発掘・育成

【第3期計画 推進目標】

- 1-(1) 多世代が知りあう場づくり【234】
 - ① 情報の周知
 - ② 身近な地域で参加できる交流の機会と場づくり
 - ③ 地域の人材や資源の共有
- 1-(2) 日常生活の中での多様な見守りや助けあいを推進する仕組みづくり【123】
 - ① 理解・啓発活動の推進
 - ② 見守りの輪を拡大
 - ③ 相談機能の充実と支えあいネットワークの構築
- 2 みんなで取り組む楽しい活動をとoshした健康づくり【234】
 - ① 情報発信・啓発
 - ② 活動の機会等の促進
 - ③ 健康づくり活動を支える環境整備
- 3 誰もが活躍できる場やきっかけを通じたいきいきと暮らせる地域づくり【2345】
 - ① 啓発・きっかけづくり
 - ② 活躍の場をコーディネート
 - ③ 活動への支援



3 第3期金沢区地域福祉保健計画の策定経過

- 平成26年
6月

**平成26年度地域福祉保健計画推進委員会
平成26年度地域福祉保健推進会議**
第2期計画の中間期振り返りを行い、第3期計画の策定の方向性について意見交換を行いました。
- 8月

金沢区暮らしや地域に関する意識調査
区民、民生委員児童委員などへのアンケート調査を行いました。
(第5章 6 アンケート調査結果・概要 参照)
- 10月

平成26年度第1回地区推進連絡会
身近な地域の生活課題や地域の将来像について、活発な意見交換が行われました。


- 平成27年
3月

平成26年度第2回地区推進連絡会
第1回地区推進連絡会で出された意見を踏まえて、地区別計画案を検討しました。
- 8月

**平成27年度地域福祉保健計画推進委員会①
平成27年度地域福祉保健推進会議①**
第3期計画素案の案について意見交換を行いました。


- 9月

平成27年度第1回地区推進連絡会
各地区の地区別計画をまとめました。
- 11月

素案公表 意見募集
- 平成28年
2月

**平成27年度地域福祉保健計画推進委員会②
平成27年度地域福祉保健推進会議②**
意見募集の結果等を踏まえ、第3期計画原案について意見交換を行いました。
- 3月

確定・公表
- 4月

第3期金沢区地域福祉保健計画の推進

4 用語解説

都市計画マスタープラン金沢区プラン

「都市計画マスタープラン」は、都市計画法第18条の2に規定されている「市町村の都市計画に関する基本的な方針」です。「区プラン」は、区の将来像等を示すとともに、市民との協働でまちづくりを進めていくうえでの基本的方針を示すものです。金沢区プランは平成12年12月に策定しました。(上位計画や各分野別計画等の改定や社会経済状況の変化を踏まえ、平成29年度改定予定)

地区推進連絡会

地域に暮らす人が主体となって開催する、身近な地域の様々な生活課題の解決に向けて話し合う場です。テーマに応じて学校・警察・消防・NPO法人・商店街などの関係機関が集まり、区内14の連合町内会の単位で年2回開催しています。また、地区別計画の推進母体にも位置づけられています。

ガイドボランティア

視覚障害や肢体不自由、知的障害、精神障害のある障害児・者及び障害者総合支援法の対象となる難病等の人を対象に、外出時に付き添うボランティアです。

地域支援チーム

金沢区では、地域情報の共有及び課題の解決を図ることを目的に、区役所・区社会福祉協議会・地域ケアプラザの職員によるチームを構成しています。チームは14の連合町内会の単位及び金沢区工業団体連絡会に置かれ、地域と協働して地区別計画の策定・推進や地域力向上に向けた支援等を行います。

(※)金沢区工業団体連絡会では、地区別計画は策定していません。主として連絡・調整を行います。

地域福祉保健計画推進委員会

福祉・保健・医療団体関係者及び有識者で構成し、地域福祉保健計画の策定・推進・評価について意見交換を行う委員会です。

地域福祉保健推進会議

金沢区における福祉・保健・医療の連携及び総合的なサービスの円滑な推進に向けて、関係機関の代表者に意見を求める会議です。

「障害」の表記について

障害という言葉については、「障がい」や「障碍」という文字での表記といった例も見られますが、第3期金沢区地域福祉保健計画については、第3期横浜市障害者プランに準じて「障害」という表記で統一し、その表記に影響されることなく、着実に計画を推進していくこととしました。



5 地域で活動する主な団体等

自治会町内会

地域に居住する人々が、身近な問題を解決したり、地域の人々との結びつきを深めながら、豊かで住みやすいまちづくりを目指して、自主的に運営している民主的な団体です。(平成28年1月現在 172団体)

金沢区町内会連合会は、区内14地区の連合町内会代表者によって組織された団体であり、防犯や防災、福祉、環境問題などについて、地域の意見を代表して区に意見を述べ、区政の運営に反映させるなど暮らしやすいまちの実現のために日々活動しています。

金沢区社会福祉協議会

社会福祉法第109条にもとづき、地域福祉の推進を図ることを目的とする団体です。地域住民や社会福祉関係者などが会員として参加し、その協力を得ながら活動を進めることが特徴です。民間としての「自主性」と、広く住民や社会福祉関係者に支えられる「公共性」という2つの側面を併せ持った組織です。

また、区域には概ね、連合町内会を単位として組織された地区社会福祉協議会があります。「自分たちの地域は、自分たちで良くしていこう！」という思いで組織された任意団体で、地域福祉保健計画を実際に推進する組織として期待されるところです。

金沢区民生委員児童委員協議会

民生委員児童委員は厚生労働大臣と横浜市長から委嘱された特別職地方公務員です。

地域の身近な相談相手として、介護や子育てなど福祉に関する様々な相談に応じ、区役所や関係機関を紹介する「つなぎ役」として活動しています。金沢区には、金沢区民生委員児童委員協議会と16の地区民生委員児童委員協議会があります。(平成28年1月現在 235人)

金沢区主任児童委員連絡会

主任児童委員は、こどもや子育てに関する支援を専門に担当する民生委員児童委員です。相談内容に応じて、エリアを担当する民生委員児童委員や区役所、学校、児童相談所などと連携して支援を行っています。(平成28年1月現在 31人)

金沢区保健活動推進員会

保健活動推進員は、自治会町内会の推薦を受けて市長に委嘱され、地域の健康づくり活動の推進役、横浜市の健康施策のパートナーです。地域において生活習慣病予防などの健康づくり活動や、活動に取り組む環境を支援する役割を担っています。(平成28年1月現在 277人)

金沢区食生活等改善推進委員会(愛称 ヘルスマイト)

食生活等改善推進員は、「私たちの健康は、私たちの手で」をスローガンに、食生活・運動・休養の健康づくりを地域に普及している全国組織のボランティア団体です。健康寿命の延伸を目的とした健康横浜21に基づき、乳幼児から高齢者までのライフステージに合わせた健康づくりや食育の啓発活動を地域と連携しながら推進しています。金沢区ではウォーキングの活動にも重点を置き、会員と地域住民とのふれあいの場となっています。(平成28年1月現在 182人)

金沢区シニアクラブ連合会

シニアクラブは、高齢者が住み慣れた地域での仲間づくりをとおして、生きがいと健康づくり、「生活を豊かにする楽しい活動」を行っています。その知識や経験を生かして、地域の諸団体と共同し、「地域を豊かにする社会活動」に取り組み、明るい長寿社会づくり、保健福祉の向上に努めています。また訪問や電話による見守り、集いの場づくり等をとおして高齢者相互の支えあい活動を進めています。(平成28年1月現在 82団体)

金沢保護司会

保護司は、社会奉仕の精神をもって、罪を犯してしまった人の更生を手助けするとともに、犯罪の予防のための啓発に努め、公共の福祉に寄与することなどを使命としています。保護司は、保護司法の規定に基づき、都道府県の区域を分けて定められた保護区のいずれかに所属して、保護区ごとに保護司会を組織するものとされています。(平成28年1月現在 32人)

金沢区更生保護女性会

女性の立場から次代を担う青少年の健全育成に努めるとともに、過ちに陥った人たちの立ち直りを助け、明るい社会作りを目指すボランティア団体です。

社会を明るくする運動・地区大会・ミニ集会への参加・協力のほか、保護司会の協力で、毎年8月第1土曜日にシーサイドライン八景島駅周辺でのキャンペーンを実施しています。

また、こどもたちの立ち直りのために、矯正施設へ愛の年賀はがきを送付しています。(平成28年1月現在 193人)

金沢区青少年指導員協議会

青少年指導員は、地域の自治会町内会、学校などと連携を取りながら、地域ぐるみで青少年健全育成のための活動を推進する役割を担っています。各地区での環境健全化活動、各種行事などへの協力、研修等への参加による自己啓発などを行っています。(平成28年1月現在 132人)

金沢区スポーツ推進委員連絡協議会

スポーツ推進委員は、地域(地区連合町内会または自治会町内会)を活動拠点として、地域住民のスポーツ・レクリエーション振興についての理解と関心を高めるため普及活動や、スポーツ活動の育成・指導、指導者の育成・発掘等の活動を行っています。区域の組織として金沢区スポーツ推進委員連絡協議会があり、市・区・地区・各種スポーツ団体が催すスポーツ振興事業の企画への参画や運営協力をしています。(平成28年1月現在 123人)



環境事業推進委員

地域でのごみの減量による脱温暖化に向けた3R(リユース・リデュース・リサイクル)活動と地域の美化や清潔の保持などを推進しています。各地区でのごみ集積場所などにおける分別排出の普及啓発や不法投棄やポイ捨て防止など街の美化にかかわる取組を進めています。(平成28年1月現在 234人)

金沢交通安全協会

交通事故をなくすための活動に取り組んでいる団体です。キャンペーンやイベントなどを通じて、運動への参加・協力を呼びかけるほか、地域や職場などでの自主的な活動や交通安全講習会への積極的な参加を働きかけています。

また、「はまっ子交通あんぜん教室」による児童への安全教育や、高齢者に対する自転車の安全教室などを実施し、自転車のマナーに関する知識を市民に幅広く周知しています。

金沢防犯協会

「みんなで つくろう 安全な街」をスローガンに、警察や区役所をはじめ関係各機関、地域のボランティアなどと協働し、地域安全活動への協力・支援とともに、少年の健全育成活動などを行う団体です。毎月10日を「防犯の日」とし、防犯キャンペーンの開催や防犯パトロールなどを行っています。

家庭防災員

「自らの家庭は自らの手で守る」ため、家庭や地域における防災の担い手として、防火・防災に関する知識及び技術の研修を受けた人です。地域での自主活動などを通じて防火・防災に関する啓発活動を行っています。(平成28年1月現在 969人)

金沢消防団

普段は仕事を持ちながら、火災発生時の消火活動、地震や風水害などの大規模災害発生時における救助・救出活動、警戒巡視、避難誘導などを行う市町村の消防機関のひとつです。金沢区では8つの分団に分かれて活動しています。

また、平常時においても、訓練のほか、応急手当の普及指導、地域での防災指導、巡回警戒、広報活動など、地域における消防力・防災力の向上や地域コミュニティの維持・振興において重要な役割を担っています。(平成28年1月現在 527人)

6 アンケート調査結果・概要

第3期計画を策定するにあたり、平成26年度に一般区民、障害当事者団体、福祉保健支援団体、民生委員児童委員及び保健活動推進員を対象としたアンケート調査を実施しました。また、平成26年度金沢区子育て実態調査の結果も策定の際に参考にしています。

【各調査の概要】

1. 平成26年度金沢区暮らしや地域に関する意識調査

(1) 調査項目

属性、日常生活について、生活の心配事について、金沢区地域福祉保健計画について、災害時の助けあいについて、福祉保健活動について 等

(2) 調査概要

ア. 一般区民対象

- ① 調査対象 金沢区在住20歳以上の男女3,500人
- ② 抽出方法 住民基本台帳からの無作為抽出
- ③ 調査方法 郵送による配布、回収
- ④ 調査期間 平成26年8月7日(木)～8月22日(金)
- ⑤ 回収結果 1,880件(53.7%)

イ. 障害当事者団体対象

- ① 調査対象 金沢区社会福祉協議会会員の障害当事者団体代表及び関係者 50人
- ② 調査方法 金沢区社会福祉協議会から郵送及び手渡しによる配布、回収
- ③ 調査期間 平成26年8月7日(木)～9月17日(水)
- ④ 回収結果 43件(86.0%)

ウ. 福祉保健支援団体対象

- ① 調査対象 区内地域ケアプラザで活動している福祉保健支援団体 106団体
金沢区社会福祉協議会会員のボランティア団体・市民活動団体 20団体
- ② 調査方法 区内地域ケアプラザ及び金沢区社会福祉協議会から郵送及び手渡しによる配布、回収
- ③ 調査期間 平成26年8月7日(木)～8月22日(金)
- ④ 回収結果 84件(66.6%)

エ. 民生委員児童委員及び保健活動推進員対象

- ① 調査対象 民生委員児童委員及び保健活動推進員 計542人
- ② 調査方法 郵送による配布、回収
- ③ 調査期間 平成26年8月7日(木)～8月22日(金)
- ④ 回収結果 428件(79.0%)

2. 平成26年度金沢区子育て実態調査

(1) 調査項目

属性、育児に関することについて、パートナーについて、近所づきあいについて、回答者の健康状態について 等

(2) 調査概要

- ① 調査対象 金沢区在住の0～2歳の子を持つ養育者 2,500人
- ② 抽出方法 住民基本台帳からの無作為抽出
- ③ 調査方法 郵送による配布、回収
- ④ 調査期間 平成26年7月7日(月)～8月8日(金)
- ⑤ 回収結果 1,424件(57.0%)



7 委員名簿

金沢区地域福祉保健計画推進委員会委員名簿

(平成26～27年度)

氏名	所属等	備考
有本 梓	横浜市立大学医学部看護学科准教授	平成27年度～
桐原 重孝	公募委員	
草苺 勝	横浜市並木地域ケアプラザ所長	～平成26年度
沓澤 和子	金沢区民生委員児童委員協議会副会長	
清水 啓作	公募委員	
新明 右康	金沢区三師会総合事務局事務長	
菅沼 伸一	横浜市立富岡小学校校長	平成27年度～
鈴木 正徳	金沢南部地区町内会連合会会長	
臺 有桂	横浜市立大学医学部看護学科准教授	～平成26年度
長谷川 典代	金沢区保健活動推進員会副会長	
美戸 孝紀	横浜市並木地域ケアプラザ所長	平成27年度～
三輪 律江	横浜市立大学学術院国際都市学系まちづくりコース准教授	平成27年度～
村上 友利	金沢区社会福祉協議会理事	

(五十音順・敬称略)

金沢区地域福祉保健推進会議委員名簿

(平成 26～27 年度)

氏名	所属等	備考
相澤 宏明	特別養護老人ホーム 若草ホーム施設長	
青木 悦子	金沢区保健活動推進員会会長	
青木 伸一	金沢区民生委員児童委員協議会会長	
池川 明	金沢区医師会会長	～平成 26 年度
小田 兵馬	金沢区三師会会長、金沢区薬剤師会会長(平成 26 年度)	
木川 照美	横浜市泥亀地域ケアプラザ所長	
越田 良仁	金沢区薬剤師会会長	平成 27 年度～
小林 貞夫	金沢区シニアクラブ連合会会長	
田邊 好光	金沢区食品衛生協会会長	
田町 誓一	介護老人保健施設 こもれび施設長	
長瀬 美鳥	金沢区主任児童委員連絡会代表	
蜂谷 將史	横浜南共済病院院長	
林 幹晃	金沢区獣医師会会長	
藤井 正幸	金沢区生活衛生協議会会長	
法花 安代	金沢区食生活等改善推進員会会長	
増田 一行	金沢区社会福祉協議会会長	
松井 伸道	金沢区歯科医師会会長	
横井 正巳	金沢区町内会連合会会長	
吉田 拓郎	特定非営利活動法人 金沢の精神保健福祉を考え推進する会理事長	
若栗 直子	金沢区医師会会長	平成 27 年度～
林 琢己	金沢区長	～平成 26 年度
國原 章弘	金沢区長	平成 27 年度～
齋藤 泉	金沢区副区長	
富田 千秋	金沢区福祉保健センター長	
川崎 圭子	金沢区福祉保健センター担当部長	～平成 26 年度
新井 勉	金沢区福祉保健センター担当部長	平成 27 年度～
葛西 隆	金沢土木事務所長	～平成 26 年度
島 悟司	金沢土木事務所長	平成 27 年度～

(区職員以外五十音順・敬称略)



金沢区幸せお届け大使
ぼたんちゃん

平成 28 年 3 月発行

横浜市金沢区福祉保健課

〒236-0021 横浜市金沢区泥亀2-9-1 電話:045-788-7824 FAX:045-784-4600
Eメール:kz-fukuho@city.yokohama.jp <http://www.city.yokohama.lg.jp/kanazawa/>

社会福祉法人横浜市金沢区社会福祉協議会

〒236-0021 横浜市金沢区泥亀1-21-5 電話:045-788-6080 FAX:045-784-9011
Eメール:info@kanazawa-shakyo.jp <http://www.kanazawa-shakyo.jp/>

表紙:歌川広重「金沢八景」/神奈川県立金沢文庫 所蔵